

秦野市菖蒲貯木場

新年あけましておめでとうございます。
 本年も変わらずのご愛顧をお願い申し上げます。
 昨年最後の市を開催した12月の取扱量は約676m³と11月より更に減少となりました。

入荷状況は、系統の森林組合から276m³、国・県・関係から213m³、民間の事業者から187m³となり、最盛期であるこの時期としては、平成26年度以来3年ぶりの少ない入荷量となりました。

販売状況は、スギ・ヒノキともに主要部材である柱・土台・桁を中心に中目材など、建築用材のほぼ全規格に注文が入っていますが、入荷量が少なく供給不足となっており、仕分けたそばから売れていく状態が続いています。

入荷量の減少は、全国的な傾向で「材が山からおりにこない」と悲痛な声が聞かれ、相場も無物高となっています。、当会市場においても同様で、平均単価は前月比で2,000円以上の上昇となりました。

今後、年度末に向け例年同様に組合・国・県・事業者からの出材が集中することが想定されますので、出来るだけ早めのご出材をお願いします。



現在の合板用丸太の買取価格		合板用素材の基準等
区分	買取価格	・材長:4m造材は、4.10(4.07~4.13)m。 ・直径:樹皮を除く末口最小径18cm以上、元口径は最大58cmまで。 ・神奈川県産の間伐材で合法伐採されたスギ・ヒノキに限る。
スギ	6,100円/m ³	
ヒノキ	10,100円/m ³	

秦野市堀山下貯木場

昨年12月は、約15m³と少ない入荷量でした。
 バイオマス燃料向けや一部パルプ向けとして販売をしていますが、入荷量が少ないこともあり、需要先への供給が思うようにできない状況になりました。

本年もバイオマス燃料向けを主に販路拡大を進めてまいりますので、多量の出材をお願いいたします。



※平成28年1月よりパルプ材の買取を始めました。	パルプ材の基準等
3,200円/m ³	・パルプ材のみの入材に限る。(末口は8cm以上、材長は3m4m別)

秦野市菖蒲小径木加工場

12月も小径木の入荷量は少なく、年明けの現在も加工丸太の原材料不足の状態が続いています。小径木の積極的な出材にご協力お願いいたします。

なお、小径木原木(虫害材も同価格ですが、著しいトビクサレ等の被害木は除きます。)は、下記の価格で引き取らせていただきます。



3m	9cm~13cm	7,000~9,000
4m	9cm~14cm	8,000~10,000

【12月の市況等】							(m ³ あたり単価)	
スギ	3m	柱目	9,000~12,000円	ヒノキ	3m	柱目	14,000~18,000円	
	3m	中目	9,000~12,000円		3m	中目	14,000~18,000円	
	4m	桁	9,000~11,000円		4m	土台	13,000~17,500円	

【お問い合わせ先】

〒259-1332 秦野市菖蒲317番地 神奈川県森林組合連合会 生産販売課

TEL 0463-73-5295(販売) 0463-73-5296(共販・加工) fax 0463-88-6768(1F)